

指定演題プログラム

指定演題 座長一覧

発表セッション		氏名	所属	演題数	演題番号	会場	討議日時
総会長講演	日本の血液事業と血液の安全性	十字 猛夫	日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所名誉所長	1	PL	第1会場	5月28日 13:30~14:30
特別記念講演	激動の世界の中で	湯浅 晋治	順天堂大学名誉教授	1	SML	第1会場	5月28日 14:30~15:30
特別講演	超少子高齢化社会を見据えた医療改革	田所 憲治	日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	1	SL-1	第1会場	5月28日 10:30~11:30
	Emerging Infectious Diseases: Focus on Vector-borne Agents and Blood Donor Screening	高本 滋	日本赤十字社北海道ブロック血液センター	1	SL-2	第2会場	5月28日 16:30~17:00
	個別 NAT 導入と血液の安全性：到達点と課題	浜口 功	国立感染症研究所血液安全性研究部	1	SL-3	第1会場	5月29日 13:30~14:30
	ヒトゲノム解析研究が目指す医療の革新	岡崎 仁	東京大学医学部附属病院輸血部	1	SL-4	第1会場	5月29日 14:30~15:30
	国際基準に基づく医学教育の質保証と今後の在り方	熊川みどり	福岡大学病院輸血部	1	SL-5	第1会場	5月29日 15:30~16:30
第14回村上記念賞受賞講演	凍結した血球輸血・組織移植から再生医療への歩み	半田 誠	慶應義塾大学輸血・細胞療法センター	1	ML	第1会場	5月28日 16:00~17:00
2015年学術奨励賞受賞講演	HCV 陽性献血者血漿に認められた抗 HCV 中和活性の解析	前川 平	京都大学医学部附属病院輸血細胞治療部・分子細胞治療センター	1	GL	第1会場	5月28日 15:30~16:00
教育講演	E型肝炎ウイルス(HEV)の常識と非常識	前田 平生	埼玉医科大学総合医療センター	1	EL-1	第2会場	5月28日 9:00~9:30
	How platelet alloantibodies may affect the function of endothelial cells?	富山 佳昭	大阪大学医学部附属病院輸血部	1	EL-2	第3会場	5月28日 9:00~9:30
	脂肪幹細胞(脂肪前駆細胞)由来の巨核球・血小板	佐竹 正博	日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	1	EL-3	第1会場	5月29日 8:50~9:20
	我が国における血液型—最近の知見と課題—	谷 慶彦	日本赤十字社近畿ブロック血液センター	1	EL-4	第2会場	5月29日 8:50~9:20
	チーム医療によるアルブミンの国内自給推進について	林 昌洋	虎の門病院薬剤部	1	EL-5	第3会場	5月29日 8:50~9:20
	赤血球不規則抗体に関する日韓共同研究の進捗状況と発展性	大戸 斉	福島県立医科大学附属病院輸血・移植免疫部	1	EL-6	第2会場	5月30日 9:00~9:30
	デング熱の国内流行の発生とその対策	岡田 義昭	埼玉医科大学病院輸血・細胞移植部	1	EL-7	第3会場	5月30日 9:00~9:30
	経口抗凝固薬使用中の出血の対応	山本 晃士	埼玉医科大学総合医療センター輸血・細胞医療部	1	EL-8	第3会場	5月30日 9:30~10:00
	HB ワクチン追加接種による HBIG 原料血漿確保事業	牧野 茂義	虎の門病院輸血部	1	EL-9	第5会場	5月30日 9:00~9:30

発表セッション		氏名	所属	演題数	演題番号	会場	討議日時
シンポジウム	再生医療法/細胞治療管理師制度と学会の関わり方	前川 平 田野崎隆二	京都大学医学部附属病院輸血細胞治療部・分子細胞治療センター 国立がん研究センター中央病院輸血療法科	4	S-1-1～ S-1-4	第1会場	5月28日 9:00～10:30
	TACO/TRALIの診断基準とリスク因子	岡崎 仁 田崎 哲典	東京大学医学部附属病院輸血部 東京慈恵会医科大学附属病院輸血部	6	S-2-1～ S-2-6	第2会場	5月28日 9:30～11:30
	血小板輸血の現状と問題点	松崎 浩史 半田 誠	東京都赤十字血液センター 慶應義塾大学輸血・細胞療法センター	6	S-3-1～ S-3-6	第3会場	5月28日 9:30～11:30
	血液製剤の試験管内製造	木村 貴文 谷 慶彦	京都大学iPS細胞研究所(CiRA)基盤技術研究部門 日本赤十字社近畿ブロック血液センター	3	S-4-1～ S-4-3	第2会場	5月28日 14:30～16:30
	体性幹細胞を利用した再生医療	高本 滋 菅野 仁	日本赤十字社北海道ブロック血液センター 東京女子医科大学輸血・細胞プロセシング科	4	S-5-1～ S-5-4	第1会場	5月29日 9:20～11:20
	超少子高齢化と血液の確保、有効利用	高松 純樹 池田 和真	日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター 岡山県赤十字血液センター	6	S-6-1～ S-6-6	第2会場	5月29日 9:20～11:20
	学会認定・自己血輸血医師看護師制度の課題と今後の展開	脇本 信博 高橋 孝喜	帝京大学医学部附属病院整形外科学会認定・自己血輸血医師看護師制度協議会長 日本赤十字社血液事業本部	4	S-7-1～ S-7-4	第3会場	5月29日 9:20～10:50
	造血幹細胞移植とその支援体制	高梨美乃子 谷口 修一	日本赤十字社血液事業本部 虎の門病院血液内科	5	S-8-1～ S-8-5	第2会場	5月29日 13:30～15:30
	適合血の選択と因子指定血の在り方	内川 誠 浅井 隆善	日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター 千葉県赤十字血液センター	3	S-9-1～ S-9-3	第3会場	5月29日 13:30～15:30
	自動機器による自己フィブリン糊(自己生体組織接着剤)調製システムの臨床使用と課題	脇本 信博 高橋 孝喜	帝京大学医学部附属病院整形外科 日本赤十字社血液事業本部	5	S-10-1～ S-10-5	第2会場	5月29日 15:40～17:10
	チーム医療としてのPBM—各職種 の役割と活動—	紀野 修一 田中 朝志	日本赤十字社北海道ブロック血液センター 東京医科大学八王子医療センター輸血部	7	S-11-1～ S-11-7	第3会場	5月29日 15:30～17:30
	合同輸血療法委員会のこれからの展開	稲葉 頌一 佐川 公嬌	日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター 福岡県赤十字血液センター	6	S-12-1～ S-12-6	第2会場	5月30日 9:30～11:30
ワーク ショップ	輸血医療における看護師の役割	田崎 哲典 今野マユミ	東京慈恵会医科大学附属病院輸血部 東京女子医科大学看護部	4	WS-1-1～ WS-1-4	第4会場	5月30日 9:00～11:00
システム 搭載・輸 血標準作 成タスク フォース 報告会	～日本輸血・細胞治療学会が目指す 輸血標準システムとは～	高橋 孝喜 佐藤 忠嗣	日本赤十字社血液事業本部 横浜労災病院輸血部	4	TF-1～ TF-4	第4会場	5月30日 13:30～15:00
テクニカ ルセミ ナー	造血細胞移植に必要な細胞処理・検 査に関する技術講習会(第4回)	室井 一男 田野崎隆二	自治医科大学附属病院輸血・細胞移植部 国立がん研究センター中央病院輸血療法科	4	TS-1～ TS-4	第3会場	5月30日 13:30～15:00
輸血検査 技師 リフレッ シャ ー コース	チーム医療としての輸血医療の安全 対策の取り組み	伊丹 直人 松本 真弓	埼玉県立がんセンター検査技術部輸血管理室 神鋼病院看護部	3	RC-1-1～ RC-1-3	第2会場	5月29日 17:10～18:50
	赤血球型(赤血球系)検査のガイド ライン 改訂のポイント	安田 広康 奥田 誠	福島県立総合衛生学院 東邦大学医療センター大森病院輸血部	4	RC-2-1～ RC-2-4	第1会場	5月30日 8:30～9:30
	さあ困った、こんな時どうする?	日高 陽子	東邦大学医療センター大森病院輸血部	5	RC-3-1～ RC-3-5	第1会場	5月30日 9:40～11:30
看護師ブ ラッシュ アップ講 座	病棟、外来、手術室、輸血部での輸 血看護と問題点	上條 亜紀	横浜市立大学附属病院輸血・細胞治療部	5	BU-1～ BU-5	第1会場	5月30日 13:30～15:00
2015年度 日本血小 板・顆粒 球型ワー クショッ プ	2部 2015年度日本血小板・顆粒球 型ワークショップ	高橋 孝喜 平山 文也 岡崎 仁	日本赤十字社血液事業本部 日本赤十字社近畿ブロック血液センター 東京大学医学部附属病院輸血部	5	WS-2-1～ WS-2-5	第3会場	5月28日 15:30～17:15

発表セッション		氏名	所属	演題数	演題番号	会場	討議日時
共催セミナー	輸血副作用と輸血後鉄過剰症	牧野 茂義	国家公務員共済組合連合会虎の門病院輸血部	2	LS-1-1～ LS-1-2	第1会場	5月28日 12:00～13:00
	肝炎ウイルスと輸血への影響	佐竹 正博	日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	1	LS-2	第2会場	5月28日 12:00～13:00
	血小板減少症の病態と治療	池田 康夫	早稲田大学特命教授	1	LS-3	第4会場	5月28日 12:00～13:00
	整形外科領域における自己血輸血の実際	脇本 信博	帝京大学医学部整形外科/日本自己血輸血学会理事長	1	LS-4	第5会場	5月28日 12:00～13:00
	わが国の肝炎ウイルス感染の疫学：現状と課題	佐竹 正博	日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所	1	LS-5	第1会場-A	5月29日 12:00～13:00
	アルブミン治療のエビデンス解析と使用指針策定について	田崎 哲典	東京慈恵会医科大学附属病院輸血部	1	LS-6	第1会場-B	5月29日 12:00～13:00
	緊急時の輸血検査・管理体制～輸血検査技師に期待されること～	田中 朝志	東京医科大学八王子医療センター輸血部	1	LS-7	第2会場	5月29日 12:00～13:00
	The myths of blood groups (血液型の神話)	松本 雅則	奈良県立医科大学輸血部	1	LS-8	第3会場	5月29日 12:00～13:00
	後天性血友病の基礎と臨床～最近の知見を含めて～	福武 勝幸	東京医科大学臨床検査医学分野	1	LS-9	第4会場	5月29日 12:00～13:00
	Developments in Platelet Transfusion Therapy	岡崎 仁	東京大学医学部附属病院輸血部	1	LS-10	第5会場	5月29日 12:00～13:00
	血小板製剤 世界と日本	半田 誠	慶應義塾大学	1	LS-11	第1会場-A	5月30日 12:00～13:00
	周期における、輸液輸血療法の現状—膠質輸液と血漿分画製剤の位置づけを考える—	安村 敏	富山大学附属病院輸血・細胞治療部	1	LS-12	第1会場-B	5月30日 12:00～13:00
	MDS 治療の Update - ESA 製剤の使用など	宮崎 泰司	長崎大学原爆後障害医療研究所 原爆・ヒパクシャ医療部門 血液内科学研究分野 (原研内科)	1	LS-13	第2会場	5月30日 12:00～12:50
	HIV 感染症, 日本の現状と検査・治療	中島 一格	日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター	1	LS-14	第3会場	5月30日 12:00～13:00
	インヒビター保有血友病患者の高いQOLを目指して	松下 正	名古屋大学医学部附属病院輸血部	2	LS-15-1～ LS-15-2	第4会場	5月30日 12:00～13:00
アルブミンの基礎と臨床	藤井 輝久	広島大学病院輸血部	1	LS-16	第5会場	5月30日 12:00～13:00	
アフタヌーンセミナー	The Effective Use of Pathogen Inactivation to Address Bacterial Risk, Emerging Pathogens, and Its Role in Plasma Therapy for Ebola	Adonis Stassinopoulos	Vice President of Global Scientific Affairs and Research, Cerus Corporation, Concord, California, USA.	3	AS-1～ AS-3	第5会場	5月29日 15:30～16:30

総会長講演

総会長講演 5月28日(木) 13:30~14:30 第1会場 (5F コンコードボールルーム AB)
座長: 十字 猛夫 (日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所名誉所長)

PL 日本の血液事業と血液の安全性
田所憲治 (日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

特別記念講演

特別記念講演 5月28日(木) 14:30~15:30 第1会場 (5F コンコードボールルーム AB)
座長: 湯浅 晋治 (順天堂大学名誉教授)

SML 激動の世界の中で
近衛忠輝 (国際赤十字・赤新月社連盟会長/日本赤十字社社長)

特別講演

特別講演 1 5月28日(木) 10:30~11:30 第1会場 (5F コンコードボールルーム AB)
座長: 田所 憲治 (日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

SL-1 超少子高齢化社会を見据えた医療改革
権丈善一 (慶應義塾大学商学部)

特別講演 2 〈共催: Grifols〉
5月28日(木) 16:30~17:00 第2会場 (5F エミネンスホール)
座長: 高本 滋 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

SL-2 Emerging Infectious Diseases: Focus on Vector-borne Agents and Blood Donor Screening
Roger Y. Dodd (Formerly Vice President, Research and Development, American Red Cross)

特別講演 3 5月29日(金) 13:30~14:30 第1会場 (5F コンコードボールルーム AB)
座長: 浜口 功 (国立感染症研究所血液安全性研究部)

SL-3 個別 NAT 導入と血液の安全性: 到達点と課題
佐竹正博 (日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

特別講演 4 5月29日(金) 14:30~15:30 第1会場 (5F コンコードボールルーム AB)
座長: 岡崎 仁 (東京大学医学部附属病院輸血部)

SL-4 ヒトゲノム解析研究が目指す医療の革新
徳永勝士 (東京大学大学院医学系研究科人類遺伝学分野)

特別講演 5 5月29日(金) 15:30~16:30 第1会場 (5F コンコードボールルーム AB)
座長: 熊川みどり (福岡大学病院輸血部)

SL-5 国際基準に基づく医学教育の質保証と今後の在り方
奈良信雄 (東京医科歯科大学医歯学教育システム研究センター)

第14回村上記念賞受賞講演

第14回村上記念賞受賞講演 5月28日(木) 16:00~17:00 第1会場 (5F コンコードボールルーム AB)
座長: 半田 誠 (慶應義塾大学輸血・細胞療法センター)

ML 凍結した血球輸血・組織移植から再生医療への歩み
隅田幸男 (隅田幸男クリニック)

2015年学術奨励賞受賞講演

2015年学術奨励賞受賞講演 5月28日(木) 15:30~16:00 第1会場 (5F コンコードボールルーム AB)
座長: 前川 平 (京都大学医学部附属病院輸血細胞治療部・分子細胞治療センター)

GL HCV陽性献血者血漿に認められた抗HCV中和活性の解析
黒石 歩, 保井一太, 松倉晴道, 古田里佳
(日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

教育講演

教育講演1 5月28日(木) 9:00~9:30 第2会場 (5F エミネンスホール)
座長: 前田 平生 (埼玉医科大学総合医療センター)

EL-1 E型肝炎ウイルス(HEV)の常識と非常識
三代俊治 (東芝病院研究部)

教育講演2 5月28日(木) 9:00~9:30 第3会場 (5F コンコードボールルーム C)
座長: 富山 佳昭 (大阪大学医学部附属病院輸血部)

EL-2 How platelet alloantibodies may affect the function of endothelial cells?
Santoso Sentot (Institute for Clinical Immunology and Transfusion Medicine, Justus Liebig University, Giessen, Germany)

教育講演3 5月29日(金) 8:50~9:20 第1会場 (5F コンコードボールルーム AB)
座長: 佐竹 正博 (日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

EL-3 脂肪幹細胞(脂肪前駆細胞)由来の巨核球・血小板
松原由美子
(慶應義塾大学医学部臨床研究推進センター (トランスレーショナルリサーチ)・臨床検査医学)

教育講演4 <共催: オーツ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社>
5月29日(金) 8:50~9:20 第2会場 (5F エミネンスホール)
座長: 谷 慶彦 (日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

EL-4 我が国における血液型—最近の知見と課題—
内川 誠 (日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

教育講演 5 (共催：日本製薬株式会社)
5月29日(金) 8:50~9:20 第3会場 (5F コンコードボールルームC)
座長：林 昌洋 (虎の門病院薬剤部)

EL-5 チーム医療によるアルブミンの国内自給推進について
牧野茂義 (虎の門病院輸血部)

教育講演 6 5月30日(土) 9:00~9:30 第2会場 (5F エミネンスホール)
座長：大戸 齊 (福島県立医科大学附属病院輸血・移植免疫部)

EL-6 赤血球不規則抗体に関する日韓共同研究の進捗状況と発展性
竹下明裕 (浜松医科大学輸血細胞治療部)

教育講演 7 5月30日(土) 9:00~9:30 第3会場 (5F コンコードボールルームC)
座長：岡田 義昭 (埼玉医科大学病院輸血・細胞移植部)

EL-7 デング熱の国内流行の発生とその対策
大石和徳 (国立感染症研究所感染症疫学センター)

教育講演 8 5月30日(土) 9:30~10:00 第3会場 (5F コンコードボールルームC)
座長：山本 晃士 (埼玉医科大学総合医療センター輸血・細胞医療部)

EL-8 経口抗凝固薬使用中の出血の対応
田中朝志 (東京医科大学八王子医療センター輸血部)

教育講演 9 5月30日(土) 9:00~9:30 第5会場 (4F 錦)
座長：牧野 茂義 (虎の門病院輸血部)

EL-9 HBワクチン追加接種によるHBIG原料血漿確保事業
松崎浩史 (東京都赤十字血液センター)

シンポジウム

シンポジウム 1 再生医療法/細胞治療管理師制度と学会の関わり方
5月28日(木) 9:00~10:30 第1会場 (5F コンコードボールルームAB)
座長：前川 平 (京都大学医学部附属病院輸血細胞治療部・分子細胞治療センター)
田野崎隆二 (国立がん研究センター中央病院輸血療法科)

S-1-1 再生医療等安全性確保法の施行後の状況について
神ノ田昌博
(厚生労働省医政局研究開発振興課)

S-1-2 再生医療学会の認定制度について～認定医・臨床培養士認定制度の設立～
江副幸子^{1,2)}
(日本再生医療学会再生医療推進戦略委員会委員¹⁾, 大阪大学医学部附属病院未来医療開発部²⁾)

S-1-3 日本輸血・細胞治療学会と日本造血細胞移植学会共同による細胞治療認定管理師制度について
長村登紀子
(東京大学医科学研究所附属病院セルプロセッシング・輸血部)

- S-1-4** 再生医療新法施行後のわが国の細胞治療・再生治療の動向
前川 平
(京都大学医学部附属病院輸血細胞治療部分子細胞治療センター)

シンポジウム 2 TACO/TRALI の診断基準とリスク因子

5月28日(木) 9:30~11:30 第2会場 (5F エミネンスホール)

座長: 岡崎 仁 (東京大学医学部附属病院輸血部)

田崎 哲典 (東京慈恵会医科大学附属病院輸血部)

S-2-1 TRALI/TACO 概説

岡崎 仁
(東京大学医学部附属病院輸血部)

S-2-2 TRALI/TACO に対する赤十字血液センターの取り組み

梶本昌子
(日本赤十字社血液事業本部)

S-2-3 ALI/ARDS の最近の知見と TRALI

荒屋 潤, 桑野和善
(東京慈恵会医科大学呼吸器内科)

S-2-4 循環器疾患における TACO と適正輸血

塩野則次
(東邦大学医療センター大森病院心臓血管外科)

S-2-5 容量過負荷と循環器系の反応

飯島毅彦
(昭和大学歯学部全身管理歯科学講座歯科麻酔科学部門)

S-2-6 TRALI/TACO の診断基準とアルゴリズム

田崎哲典¹⁾, 岡崎 仁²⁾, 稲田英一³⁾, 桑野和善⁴⁾, 荒屋 潤⁴⁾, 塩野則次⁵⁾, 藤井康彦⁶⁾, 浜口 功⁷⁾, 星 順隆⁸⁾, 飯島毅彦⁹⁾, 名取一彦⁵⁾, 相羽恵介⁴⁾, 矢野真吾⁴⁾, 佐竹正博¹⁰⁾, 中島文明¹⁰⁾, 梶本昌子¹⁰⁾, 長谷川智子¹⁾
(東京慈恵会医科大学附属病院輸血部¹⁾, 東京大学医学部附属病院輸血部²⁾, 順天堂大学麻酔科³⁾, 東京慈恵会医科大学⁴⁾, 東邦大学医療センター大森病院⁵⁾, 山口大学医学部附属病院輸血部⁶⁾, 国立感染症研究所血液安全性研究部⁷⁾, 国際医療福祉大学保健医療学部⁸⁾, 昭和大学歯科麻酔科⁹⁾, 日本赤十字社血液事業本部¹⁰⁾)

シンポジウム 3 血小板輸血の現状と問題点

5月28日(木) 9:30~11:30 第3会場 (5F コンコードボールルーム C)

座長: 松崎 浩史 (東京都赤十字血液センター)

半田 誠 (慶應義塾大学輸血・細胞療法センター)

S-3-1 血小板輸血の使用基準

高見昭良
(愛知医科大学内科学講座血液内科)

S-3-2 血小板製剤需給の現状と予測

高橋好春
(東京都赤十字血液センター)

S-3-3 洗浄血小板の適応

加藤栄史
(愛知医科大学輸血部・細胞治療センター)

- S-3-4** 洗淨血小板製剤の製造
平山順一
(日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所研究開発部)
- S-3-5** HLA 適合血小板の適応
森 毅彦, 加藤 淳
(慶應義塾大学医学部血液内科)
- S-3-6** HLA 適合血小板の供給状況と課題
柏瀬貢一
(日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

シンポジウム 4 血液製剤の試験管内製造

5月28日(木) 14:30~16:30 第2会場 (5F エミネンスホール)

座長: 木村 貴文 (京都大学 iPS 細胞研究所 (CiRA) 基盤技術研究部門)
谷 慶彦 (日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

- S-4-1** iPS 細胞由来血小板製造の苦労しているところ
江藤浩之
(京都大学iPS細胞研究所臨床応用研究部門)
- S-4-2** iPS 細胞等に由来する赤血球の利用と製造の可能性
栗田 良
(日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)
- S-4-3** iPS 細胞由来自然免疫型 T 細胞によるヒト難治性感染症の細胞治療・予防法
若尾 宏
(北海道大学大学院医学研究科衛生学・細胞予防医学)

シンポジウム 5 体性幹細胞を利用した再生医療

5月29日(金) 9:20~11:20 第1会場 (5F コンコードボールルーム AB)

座長: 高本 滋 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)
菅野 仁 (東京女子医科大学輸血・細胞プロセッシング科)

- S-5-1** 毛細血管の秘めた能力—Capillary Stem Cells による臓器再生療法—
川辺淳一
(旭川医科大学心血管再生先端医療開発講座)
- S-5-2** CD34 陽性細胞による血管再生治療
川本篤彦
(先端医療振興財団先端医療センター病院再生治療ユニット)
- S-5-3** 骨髄間葉系幹細胞を用いた軟骨再生治療
亀井直輔¹⁾, 越智光夫²⁾
(広島大学病院未来医療センター¹⁾, 広島大学長²⁾)
- S-5-4** 自己骨髄幹細胞を用いた脳梗塞の再生医療—医師主導治験 Phase III—
本望 修
(札幌医科大学付属フロンティア医学研究所再生医療部門)

シンポジウム6 超少子高齢化と血液の確保, 有効利用

(共催: 日本赤十字社)

5月29日(金) 9:20~11:20 第2会場 (5F エミネンスホール)

座長: 高松 純樹 (日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター)

池田 和真 (岡山県赤十字血液センター)

S-6-1 使用実態調査から見た血液使用状況

田中朝志¹⁾, 牧野茂義²⁾, 紀野修一³⁾, 北澤淳一⁴⁾, 佐川公矯⁵⁾, 高橋孝喜⁶⁾, 半田 誠⁷⁾
(東京医科大学八王子医療センター輸血部¹⁾, 虎の門病院輸血部²⁾,
日本赤十字社北海道ブロック血液センター³⁾, 黒石病院小児科・輸血療法管理室⁴⁾,
福岡県赤十字血液センター⁵⁾, 日本赤十字社血液事業本部⁶⁾, 慶應義塾大学輸血・細胞療法センター⁷⁾)

S-6-2 血液製剤の供給状況と今後の需要予測

簀持俊洋
(日本赤十字社血液事業本部供給管理課)

S-6-3 献血推進の必要性

清水正順
(厚生労働省医薬食品局血液対策課)

S-6-4 若年層を標的とする献血推進の取り組み

瀧川正弘
(日本赤十字社血液事業本部献血推進課)

S-6-5 岡山県学生献血推進連盟“S.B.D.Momo”の取り組み

杉山陽香¹⁾, 池田和真²⁾
(新見公立大学岡山県学生献血推進連盟¹⁾, 岡山県赤十字血液センター²⁾)

S-6-6 医療機関での輸血製剤有効利用の現状と対策

米村雄士
(熊本大学医学部附属病院輸血・細胞治療部)

シンポジウム7 学会認定・自己血輸血医師看護師制度の課題と今後の展開

(共催: 川澄化学工業株式会社・協和発酵キリン株式会社)

5月29日(金) 9:20~10:50 第3会場 (5F コンコードボールルームC)

座長: 脇本 信博 (帝京大学医学部附属病院整形外科/学会認定・自己血輸血医師看護師制度協議
会会長)

高橋 孝喜 (日本赤十字社血液事業本部)

S-7-1 学会認定・自己血輸血医師看護師制度の現状と今後の展開

脇本信博
(帝京大学医学部整形外科)

S-7-2 適正で安全な自己血輸血推進に向けての医師, 看護師, 臨床検査技師の協力体制

安村 敏, 島 京子, 道野淳子
(富山大学附属病院輸血・細胞治療部)

S-7-3 学会認定・自己血輸血看護師制度の拡充と今後の課題

小松久美子
(青森県赤十字血液センター)

S-7-4 中電病院における自己血輸血の現状

山本香世
(中国電力株式会社中電病院看護科)

シンポジウム 8 造血幹細胞移植とその支援体制

〈共催：テルモ BCT 株式会社〉

5月29日（金）13：30～15：30 第2会場（5F エミネンスホール）

座長：高梨美乃子（日本赤十字社血液事業本部）

谷口 修一（虎の門病院血液内科）

S-8-1 造血幹細胞移植の現状と課題

内田直之

（虎の門病院血液内科）

S-8-2 血縁者間 HLA 半合致造血幹細胞移植（ハプロ移植）の可能性

豊嶋崇徳

（北海道大学大学院医学研究科内科学講座血液内科学分野）

S-8-3 骨髄バンクの取り組み

齋藤英彦

（公益財団法人日本骨髄バンク）

S-8-4 臍帯血バンクの取組

甲斐俊朗

（認定NPO法人兵庫さい帯血バンク）

S-8-5 造血幹細胞提供支援機関の取り組み

高梨美乃子

（日本赤十字社血液事業本部）

シンポジウム 9 適合血の選択と因子指定血の在り方

〈共催：和光純薬工業株式会社〉

5月29日（金）13：30～15：30 第3会場（5F コンコードボールルームC）

座長：内川 誠（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

浅井 隆善（千葉県赤十字血液センター）

S-9-1 麻酔科医から見た不規則抗体

入田和男

（佐賀県赤十字血液センター）

S-9-2 不規則抗体陽性患者に対する赤血球製剤輸血に関する共同研究の提案と進捗状況

山田千亜希，竹下明裕

（浜松医科大学医学部附属病院輸血細胞治療部）

S-9-3 抗原陰性血の検査と供給について

石丸 健

（日本赤十字社血液事業本部）

シンポジウム 10 自動機器による自己フィブリン糊（自己生体組織接着剤）調製システムの臨床使用と課題

〈共催：旭化成メディカル株式会社〉

5月29日（金）15：40～17：10 第2会場（5F エミネンスホール）

座長：脇本 信博（帝京大学医学部附属病院整形外科）

高橋 孝喜（日本赤十字社血液事業本部）

S-10-1 秋田大学における自動機器による自己フィブリン糊調製システム導入について

藤島直仁，佐々木綾子，佐藤郁恵，熊谷美香子，能登谷 武

（秋田大学医学部附属病院輸血部）

S-10-2 脳外科領域における自動機器を用いた自己フィブリン糊の臨床使用と問題点

中山則之¹⁾，兼村信宏²⁾，岩間 亨¹⁾

（岐阜大学医学部附属病院脳神経外科¹⁾，岐阜大学医学部附属病院輸血部²⁾）

- S-10-3 全ての血液製剤を自己血で対応する血管外科領域症例**
成瀬好洋
(虎の門病院循環器センター外科)
- S-10-4 自動機器による自己フィブリン糊調製のポイント**
牧野茂義
(虎の門病院輸血部)
- S-10-5 自動機器による自己フィブリン糊調製システムの導入と今後の展望 (追加発言)**
岡崎 仁
(東京大学医学部附属病院輸血部)

シンポジウム 11 チーム医療としてのPBM—各職種の役割と活動—

5月29日(金) 15:30~17:30 第3会場 (5F コンコードボールルーム C)

座長: 紀野 修一 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

田中 朝志 (東京医科大学八王子医療センター輸血部)

- S-11-1 司会のことば—PBMにおけるチームとは—**
紀野修一
(日本赤十字社北海道ブロック血液センター)
- S-11-2 PBMにおける消化器外科医の役割と活動**
海堀昌樹¹⁾, 飯田洋也¹⁾, 坂口達馬¹⁾, 松井康輔¹⁾, 石崎守彦¹⁾, 阿部 操²⁾, 山岡 学²⁾, 大西修司²⁾,
野村昌作²⁾, 権 雅憲¹⁾
(関西医科大学外科¹⁾, 関西医科大学附属枚方病院輸血・細胞療法部²⁾)
- S-11-3 麻酔科医に求められる役割**
香取信之
(慶應義塾大学医学部麻酔学教室)
- S-11-4 「患者中心の輸血医療 (PBM)」における輸血部門の役割**
河野武弘
(大阪医科大学附属病院輸血室)
- S-11-5 Patient Blood Management に対するチーム医療としての輸血部門の取り組みとその効果—臨床検査技師の役割と活動—**
渡邊弘子
(浜松医科大学医学部附属病院輸血細胞治療部)
- S-11-6 チーム医療としてのPBM—看護師の役割と活動—**
島 京子, 安村 敏
(富山大学附属病院輸血・細胞治療部)
- S-11-7 血液センターの役割を考える**
高橋雅彦
(日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

シンポジウム 12 合同輸血療法委員会のこれからの展開

5月30日(土) 9:30~11:30 第2会場 (5F エミネンスホール)

座長: 稲葉 頌一 (日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

佐川 公矯 (福岡県赤十字血液センター)

- S-12-1 高齢化の進展する秋田県をモデルとした血液製剤の需要予測—合同輸血療法委員調査から—**
面川 進, 阿部 真
(秋田県赤十字血液センター)

- S-12-2 埼玉県合同輸血療法委員会からの報告**
池淵研二¹⁾, 前田平生²⁾, 村上純子³⁾, 坂口武司⁴⁾
(埼玉医科大学国際医療センター輸血・細胞移植部¹⁾,
埼玉医科大学総合医療センター輸血・細胞治療部²⁾, 埼玉共同病院臨床検査科³⁾,
防衛医科大学校病院輸血・血液浄化療法部⁴⁾)
- S-12-3 合同輸血療法委員会による適正使用に向けての出前講演**
吉場史朗
(東海大学医学部附属病院輸血室)
- S-12-4 小規模医療機関に対する合同輸血療法委員会の役割**
北澤淳一^{1,2)}, 玉井佳子^{2,3)}, 田中一人^{2,3)}, 兎内謙始^{2,4)}, 村上知教^{2,5)}, 阿部泰文^{2,5)}, 岡本道孝^{2,6)},
柴崎 至^{2,5)}, 立花直樹^{2,4)}
(黒石市国民健康保険黒石病院輸血療法管理室¹⁾, 青森県合同輸血療法委員会²⁾,
弘前大学医学部附属病院輸血部³⁾, 青森県立中央病院臨床検査・輸血部⁴⁾, 青森県赤十字血液センター⁵⁾,
八戸市立市民病院外科⁶⁾)
- S-12-5 ホームページを活用した合同輸血療法委員会のデータ収集とその効用**
瀬下 敏, 古俣 妙, 松山雄一, 布施一郎
(新潟県赤十字血液センター学術・品質情報課)
- S-12-6 福岡県合同輸血療法委員会のアンケート調査での病院名公表の意義**
熊川みどり^{1,2)}, 江頭弘一^{2,3)}, 大崎浩一^{2,4)}, 平安山知子^{2,5)}, 岩崎浩己^{2,5)}, 長藤宏司^{2,4)}, 鷹野壽代^{2,6)},
佐川公矯^{2,7)}
(福岡大学病院輸血部¹⁾, 福岡県合同輸血療法委員会²⁾, 久留米大学病院臨床検査部輸血検査室³⁾,
久留米大学医学部内科学講座血液・腫瘍内科部門⁴⁾, 九州大学病院遺伝子細胞療法部⁵⁾,
雪の聖母会聖マリア病院中央臨床検査センター輸血科⁶⁾, 福岡県赤十字血液センター⁷⁾)

ワークショップ

ワークショップ 輸血医療における看護師の役割

5月30日(土) 9:00~11:00 第4会場(4F 扇)

座長: 田崎 哲典(東京慈恵会医科大学附属病院輸血部)

今野マユミ(東京女子医科大学看護部)

- WS-1-1 臨床輸血看護師の活動—輸血教育の重要性—**
山崎喜子
(青森県立中央病院看護部)
- WS-1-2 自己血採血を安全に行うための看護師の取り組み**
中西文江
(前橋赤十字病院看護部)
- WS-1-3 血液センターにおける学会認定・アフェレーシスナーズの役割**
牧野志保, 小川峰津江, 片岡由佳, 小島麻美, 高見正恵, 奥 裕美, 松本喜久代, 青井あゆみ,
石井乃生子, 為本朋子, 池田和真
(岡山県赤十字血液センター)
- WS-1-4 適正な輸血療法に向けた学会認定・臨床輸血看護師の役割**
堀内香与¹⁾, 小嶋俊介¹⁾, 竹村佳代¹⁾, 赤羽由貴¹⁾, 石川伸介¹⁾, 下平滋隆²⁾
(信州大学医学部附属病院輸血部¹⁾, 信州大学医学部附属病院先端細胞治療センター²⁾)

システム搭載・輸血標準作成タスクフォース報告会

システム搭載・輸血標準作成タスクフォース報告会 ～日本輸血・細胞治療学会が目指す輸血標準システムとは～
5月30日(土) 13:30～15:00 第4会場(4F 扇)

座長：高橋 孝喜(日本赤十字社血液事業本部)
佐藤 忠嗣(横浜労災病院輸血部)

- TF-1** 輸血標準を作成し病院情報システムに搭載するためのタスクフォースが誕生するまで
紀野修一
(日本赤十字社北海道ブロック血液センター)
- TF-2** タスクフォース誕生からの二年間の歩み～タスクフォース委員長より～
大谷慎一
(北里大学医学部輸血・細胞移植学)
- TF-3** システム搭載・輸血標準作成タスクフォースに参加して
遠藤昌江
(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院臨床検査部)
- TF-4** ヘモビジランスがタスクフォースに期待すること
浜口 功
(国立感染症研究所血液・安全性研究部)

テクニカルセミナー

テクニカルセミナー 造血細胞移植に必要な細胞処理・検査に関する技術講習会(第4回)
5月30日(土) 13:30～15:00 第3会場(5F コンコードボールルームC)

座長：室井 一男(自治医科大学附属病院輸血・細胞移植部)
田野崎隆二(国立がん研究センター中央病院輸血療法科)

- TS-1** 有核細胞数の測定方法について
高梨美乃子
(日本赤十字社血液事業本部)
- TS-2** 末梢血幹細胞のCD34陽性細胞数測定法～その実際と問題点～
奥山美樹, 原口京子
(がん・感染症センター都立駒込病院)
- TS-3** 臍帯血移植時の細胞の取り扱い：採取から輸注まで
長村登紀子
(東京大学医科学研究所附属病院セルプロセッシング・輸血部)
- TS-4** Q&A 造血細胞移植ドナー、患者への処置、対応と細胞の取り扱い：採取から輸注まで～末梢血幹細胞移植と骨髄移植について～
上田恭典^{1,2,3,4)}, 日本輸血細胞治療学会標準的細胞治療小委員会⁴⁾
(倉敷中央病院血液内科¹⁾, 倉敷中央病院血液治療センター²⁾, 倉敷中央病院外来化学療法センター³⁾,
日本輸血細胞治療学会標準的細胞治療小委員会⁴⁾)

輸血検査技師リフレresherコース

輸血検査技師リフレresherコース チーム医療としての輸血医療の安全対策の取り組み 〈共催：株式会社イムコア〉

5月29日（金）17：10～18：50 第2会場（5F エミネンスホール）

座長：伊丹 直人（埼玉県立がんセンター検査技術部輸血管理室）

松本 真弓（神鋼病院看護部）

RC-1-1 輸血検査技師によるベッドサイドでの臨床支援活動

本田昌樹¹⁾，津嶋里奈¹⁾，齋藤浩治¹⁾，川島真由美²⁾，乗田誠子²⁾

（青森市民病院医療技術局臨床検査部¹⁾，青森市民病院看護局²⁾）

RC-1-2 緊急輸血シミュレーションの取り組み

真鍋義弘

（国立国際医療研究センター病院中央検査部）

RC-1-3 安全な輸血実施の推進に向けた学会認定臨床輸血看護師の取り組み

池添香苗¹⁾，平原由喜枝¹⁾，柳田咲也香¹⁾，向井 梢¹⁾，日南淳子¹⁾，河野武弘²⁾

（大阪医科大学附属病院看護部¹⁾，大阪医科大学附属病院輸血室²⁾）

輸血検査技師リフレresherコース 赤血球型（赤血球系）検査のガイドライン 改訂のポイント

5月30日（土）8：30～9：30 第1会場（5F コンコードボールルーム AB）

座長：安田 広康（福島県立総合衛生学院）

奥田 誠（東邦大学医療センター大森病院輸血部）

RC-2-1 血液型（ABO，RhD）検査について

国分寺 晃

（広島国際大学保健医療学部）

RC-2-2 不規則抗体スクリーニング，同定，自己抗体

小林信昌

（東海大学医学部附属病院臨床検査技術科輸血室）

RC-2-3 交差適合試験

高橋智哉

（市立札幌病院）

RC-2-4 追加発言

石丸 健

（日本赤十字社血液事業本部検査管理課）

輸血検査技師リフレresherコース さあ困った，こんな時どうする？

5月30日（土）9：40～11：30 第1会場（5F コンコードボールルーム AB）

進行：日高 陽子（東邦大学医療センター大森病院輸血部）

検査部長役：岩尾 憲明（順天堂大学医学部輸血・幹細胞制御学）

技師長役：友田 豊（旭川医科大学病院臨床検査・輸血部）

先輩技師役：笹田 裕司（京都府立医科大学附属病院輸血・細胞医療部）

関戸 啓子（東京医科大学八王子医療センター中央検査部）

RC-3-1 「さあ，困った！こんな時どうする？」イントロダクション

奥田 誠，日高陽子，岩尾憲明，友田 豊，笹田裕司，関戸啓子

RC-3-2 血液型が判定できない！

名倉 豊

（東京大学医学部附属病院輸血部）

- RC-3-3** 抗体陽性患者に輸血の依頼が！
谷口 容
(国立病院機構金沢医療センター臨床検査科)
- RC-3-4** 術中 RhD 陰性の血液製剤が足りない！
小野貴子
(福島県立医科大学附属病院輸血・移植免疫部)
- RC-3-5** 医師が血液型と交差用検体を同時に提出してきた！
江頭弘一
(久留米大学病院臨床検査部)

看護師ブラッシュアップ講座

看護師ブラッシュアップ講座 病棟, 外来, 手術室, 輸血部での輸血看護と問題点

5月30日(土) 13:30~15:00 第1会場 (5F コンコードボールルーム AB)

座長: 上條 亜紀 (横浜市立大学附属病院輸血・細胞治療部)

- BU-1** 安全で適切な輸血療法を行うために～病棟編～
菅原美穂
(千葉市立青葉病院看護部)
- BU-2** 外来での輸血看護
杉浦利美
(JA愛知厚生連安城更生病院通院治療センター)
- BU-3** 緊急大量輸血の看護と問題点
伊藤まゆみ
(焼津市立総合病院中央手術室)
- BU-4** 輸血部での輸血看護と課題
横手恵子
(群馬大学医学部附属病院)
- BU-5** 看護師が知っておくべき輸血医療シリーズ第2回—ガイドラインから学ぶ適正輸血
水田秀一
(藤田保健衛生大学)

2015年度日本血小板・顆粒球型ワークショップ

2015年度日本血小板・顆粒球型ワークショップ 1部 2015年度日本血小板・顆粒球型ワークショップ総会

5月28日(木) 15:15~15:30 第3会場 (5F コンコードボールルーム C)

2015年度日本血小板・顆粒球型ワークショップ 2部 2015年度日本血小板・顆粒球型ワークショップ

5月28日(木) 15:30~17:15 第3会場 (5F コンコードボールルーム C)

WS-2-1 ISBT 血小板顆粒球ワークショップでの活動報告

座長: 高橋孝喜

(日本赤十字社血液事業本部)

演者: 岡崎 仁, 津野寛和

(東京大学医学部附属病院輸血部)

WS-2-2 抗 HPA4b と抗 HPA5b 抗体を有する NAIT 例（第一子）：第二子の経過からの考察

座長：高橋孝喜

（日本赤十字社血液事業本部）

演者：富山佳昭¹⁾，清川知子¹⁾，中山小太郎純友¹⁾，細川美香¹⁾，櫻木美基子¹⁾，森川珠世¹⁾，中尾まゆみ¹⁾，
青地 寛¹⁾，永峰啓丞¹⁾，味村和哉²⁾，木村 正²⁾，高 陽淑³⁾，石井博之³⁾

（大阪大学医学部附属病院輸血部¹⁾，大阪大学大学院医学系研究科産科婦人科²⁾，

日本赤十字社近畿ブロック血液センター検査第三課³⁾）

WS-2-3 小児免疫性好中球減少症の臨床

座長：高橋孝喜

（日本赤十字社血液事業本部）

演者：小林正夫

（広島大学大学院医歯薬保健学研究院小児科学）

WS-2-4 近畿ブロック血液センターにおける顆粒球抗体検査の現状と課題

座長：平山文也

（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

演者：保井一太

（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

WS-2-5 Platelet Antibody Testing: *in vitro* and *in vivo*

座長：岡崎 仁

（東京大学医学部附属病院輸血部）

演者：Santoso Sentot

（Institute for Clinical Immunology and Transfusion Medicine, Giessen, Germany）

共催セミナー

共催セミナー 1 輸血副作用と輸血後鉄過剰症

〈共催：ノバルティス ファーマ株式会社〉

5月28日（木）12：00～13：00 第1会場（5F コンコードボールルーム AB）

座長：牧野 茂義（国家公務員共済組合連合会虎の門病院輸血部）

LS-1-1 輸血副作用対応ガイド改訂のポイント

藤井康彦

（山口大学医学部附属病院輸血部）

LS-1-2 輸血後鉄過剰症とその対策

末岡榮三朗

（佐賀大学医学部臨床検査医学講座）

共催セミナー 2

〈共催：Grifols〉

5月28日（木）12：00～13：00 第2会場（5F エミネンスホール）

座長：佐竹 正博（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）

LS-2 肝炎ウイルスと輸血への影響

Susan L. Stramer（Vice President, Scientific Affairs American Red Cross）

共催セミナー 3 〈共催：ノバルティス ファーマ株式会社〉
5月28日(木) 12:00~13:00 第4会場(4F 扇)
座長：池田 康夫(早稲田大学特命教授)

LS-3 血小板減少症の病態と治療
富山佳昭(大阪大学医学部附属病院輸血部)

共催セミナー 4 〈共催：中外製薬株式会社〉
5月28日(木) 12:00~13:00 第5会場(4F 錦)
座長：脇本 信博(帝京大学医学部整形外科/日本自己血輸血学会理事長)

LS-4 整形外科領域における自己血輸血の実際
野沢雅彦(順天堂大学医学部附属練馬病院整形外科・スポーツ診療科)

共催セミナー 5 〈共催：富士レボ株式会社〉
5月29日(金) 12:00~13:00 第1会場-A(5F コンコードボールルーム A)
座長：佐竹 正博(日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)

LS-5 わが国の肝炎ウイルス感染の疫学：現状と課題
田中純子(広島大学大学院医歯薬保健学研究院疫学・疾病制御学)

共催セミナー 6 〈共催：一般社団法人 日本血液製剤機構〉
5月29日(金) 12:00~13:00 第1会場-B(5F コンコードボールルーム B)
座長：田崎 哲典(東京慈恵会医科大学附属病院輸血部)

LS-6 アルブミン治療のエビデンス解析と使用指針策定について
安村 敏(富山大学附属病院輸血・細胞治療部)

共催セミナー 7 〈共催：バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社〉
5月29日(金) 12:00~13:00 第2会場(5F エミネンスホール)
座長：田中 朝志(東京医科大学八王子医療センター輸血部)

LS-7 緊急時の輸血検査・管理体制～輸血検査技師に期待されること～
吉場史朗(東海大学医学部附属病院輸血室)

共催セミナー 8 〈共催：株式会社カイノス〉
5月29日(金) 12:00~13:00 第3会場(5F コンコードボールルーム C)
座長：松本 雅則(奈良県立医科大学輸血部)

LS-8 The myths of blood groups (血液型の神話)
Geoff Daniels (Head of Diagnostics International Blood Group Reference Laboratory NHSBT)

共催セミナー 9 〈共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社〉
5月29日(金) 12:00~13:00 第4会場(4F 扇)
座長：福武 勝幸(東京医科大学臨床検査医学分野)

LS-9 後天性血友病の基礎と臨床～最近の知見を含めて～
野上恵嗣(奈良県立医科大学小児科)

共催セミナー 10 〈共催：ヘモネティクスジャパン合同会社〉
5月29日（金）12：00～13：00 第5会場（4F 錦）
座長：岡崎 仁（東京大学医学部附属病院輸血部）

LS-10 Developments in Platelet Transfusion Therapy
Mark A. Popovsky (Haemonetics Corporation/Harvard Medical School & Beth Israel Deaconess Medical Center)

共催セミナー 11 〈共催：テルモ BCT 株式会社〉
5月30日（土）12：00～13：00 第1会場-A（5F コンコードボールルーム A）
座長：半田 誠（慶應義塾大学）

LS-11 血小板製剤 世界と日本
松崎浩史（東京都赤十字血液センター）

共催セミナー 12 〈共催：CSL ベーリング株式会社〉
5月30日（土）12：00～13：00 第1会場-B（5F コンコードボールルーム B）
座長：安村 敏（富山大学附属病院輸血・細胞治療部）

LS-12 周術期における，輸液輸血療法の現状—膠質輸液と血漿分画製剤の位置づけを考える—
小川 覚（京都府立医科大学大学院医学研究科麻酔科学教室）

共催セミナー 13 〈共催：協和発酵キリン株式会社〉
5月30日（土）12：00～12：50 第2会場（5F エミネンスホール）
座長：宮崎 泰司（長崎大学原爆後障害医療研究所原爆・ヒバクシャ医療部門
血液内科学研究分野（原研内科））

LS-13 MDS 治療の Update—ESA 製剤の使用など
鈴木隆浩（自治医科大学医学部内科学講座血液学部門）

共催セミナー 14 〈共催：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社〉
5月30日（土）12：00～13：00 第3会場（5F コンコードボールルーム C）
座長：中島 一格（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

LS-14 HIV 感染症，日本の現状と検査・治療
福武勝幸（東京医科大学臨床検査医学分野）

共催セミナー 15 インヒビター保有血友病患者の高い QOL を目指して 〈共催：バクスアルタ株式会社〉
5月30日（土）12：00～13：00 第4会場（4F 扇）
座長：松下 正（名古屋大学医学部附属病院輸血部）

LS-15-1 インヒビター保有血友病患者の今後の止血管理戦略
酒井道生
（宗像水光会総合病院小児科）

LS-15-2 インヒビター保有血友病患者における滑膜切除術の効果と術後止血コントロール
羽藤高明
（愛媛大学医学部附属病院輸血・細胞治療部）

共催セミナー 16

〈共催：一般財団法人 化学及血清療法研究所〉

5月30日（土）12：00～13：00 第5会場（4F 錦）

座長：藤井 輝久（広島大学病院輸血部）

LS-16 アルブミンの基礎と臨床

松本雅則（奈良県立医科大学輸血部）

アフタヌーンセミナー

アフタヌーンセミナー The Effective Use of Pathogen Inactivation to Address Bacterial Risk, Emerging Pathogens, and Its Role in Plasma Therapy for Ebola

〈共催：シーラス社〉

5月29日（金）15：30～16：30 第5会場（4F 錦）

座長：Adonis Stassinopoulos (Vice President of Global Scientific Affairs and Research, Cerus Corporation, Concord, California, USA.)

AS-1 Advancing the INTERCEPT Blood System-US FDA Approvals and Latest Developments

Adonis Stassinopoulos

(Cerus Corporation, Concord, California, USA.)

AS-2 Mitigating Risk Due to the Spread of Emerging Pathogens

Roger Y. Dodd

(Formerly the VP, R&D at the American Red Cross, Washington DC, USA.)

AS-3 The Role of Pathogen Inactivation in Convalescent Plasma Therapy to Treat Ebola

Anne Winkler

(Emory University School of Medicine, Atlanta, Georgia, USA.)